1　本校の沿革

昭和 22 年　4 月　学区改革により神杉・田幸・和田・川西の各中学校が設置される（田幸中学校は現三次製作所の位置にあった）

昭和 24 年　4 月　神杉・和田・田幸の三中学校を統合し塩町中学校となる

昭和 29 年　1 月　新校舎落成（現三次製作所）

昭和 44 年　4 月　塩町中学校川西教場となる

昭和 46 年　4 月　塩町中学校川西教場を実質統合し，新校舎落成

昭和 57 年 11 月　県学校保健優良校の表彰を受ける

平成　8 年　8 月　校舎三階普通教室，廊下の全面改装

平成 16 年 11 月　公開研究会（教科と連動する「総合的な学習の時間」）

平成 17 年　4 月　備北教育事務所教育実践研究校指定

平成 17 年 11 月　公開研究会（教科とリンクした「総合的な学習の時間」）

平成 18 年　4 月　備北教育事務所教育実践研究校指定

平成 19 年　4 月　「角屋塾」校内研修会（年5回）ネットワーク化実現（講師：広島大学大学院教育学研究科角屋重樹教授）

平成 19 年 12 月　新校舎（教科教室型・地域開放型）完成，１月移転

平成 20 年 10 月　公開研究会（教科の力を生きる力に高める探究型「総合的な学習の時間」の創造）

平成 21 年　2 月　総合的な学習の時間フェスタ 2009 発表（文部科学省）

平成 21 年　2 月　広島県教育奨励賞受賞

平成 21 年　3 月　研究本「これからの学習指導のデザイン」出版

平成 21 年 10 月　公開研究会（思考力を高める学習指導の改善）

平成 22 年　4 月　塩町中学校授業研究会(年５回)(講師:広島大学大学院教育学研究科木下博義准教授)

平成 22 年 10 月　公開研究会（思考力を高める学習指導の改善）

平成 23 年　4 月　三次市「生き生き学校予算重点校（総合的な学習の時間）」指定

平成 24 年　1 月　文部科学省表彰（キャリア教育）

平成 25 年　1 月　第 65 回鈴木三重吉賞の詩の部・作文の部で学校賞受賞

平成 27 年　4 月　広島県「学びの変革」パイロット校事業３年指定
　　　　　　　　三次市教育委員会「小中一貫教育モデル地域」３年指定

平成 30 年　6 月　上海臨港第一中学と姉妹校提携

令和 元年 11 月　広島県中学校理科教育研究大会開催

令和 3 年　4 月　広島県教育委員会「不登校ＳＳＲ（スペシャルサポートルーム）推進校」指定

2　学校教育目標

挑戦と貢献　～主体的に学び，他者と協働して課題を解決していく生徒の育成～

☆目ざす生徒像

○　主体的に考え，行動し，自ら課題を解決していく生徒
【知識・技能　思考力・判断力　表現力　課題発見力】

○　人間性豊かで，思いやりのある生徒　【コミュニケーション力　感謝・貢献】

○　自分の行動を見つめ，心身を鍛え，よりよく生きようとする生徒
【キャリア形成力】

☆目ざす学校像

「チーム塩町中」として

○　課題解決，目標達成に向けて結束する学校

○　生徒，教職員が互いに切磋琢磨する学校

○　保護者，地域関係者と連携し生徒を指導・支援する学校

☆学校経営理念

ミッション〔自校の使命，存在意義〕
『三次市東部地区の中心校として，生徒の進路実現を図り，地域の発展に貢献する』

ビジョン〔自校の将来像，在りたい姿〕
『生徒，保護者，地域，教職員が誇り，「 学んでみたい，学ばせたい，働きたい」と思われる学校 』

3　重点的な取組事項

（1）　自律する生徒
生徒の自己指導能力を高めるための積極的な生徒指導を徹底する。

（2）　深い学びを実現する授業
生徒が学びの良さを実感し自らの力を伸ばすことのできる授業改善を図る。

（3）　信頼される学校
安心・安全の環境づくりを通して満足度の高い学校づくりを進める。

4　在籍生徒数

( )…特別支援学級生徒 ※外数　　　　令和５年４月７日現在

学年	学級	生徒数		
		男	女	計
1年	A	１４	１２	２６
	B	１５（1）	１１	２６
2年	A	２２（1）	９	３１
	B	１９（3）	１０	２９
3年	A	１７	１６（1）	３３
	B	１７	１５（1）	３２
特別支援学級（知的）		4	1	5
特別支援学級（病弱）		0	1	1
特別支援学級（情緒）		1	0	1
合計		１０９	７５	１８４

5　学校自己評価表

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策	成果指標	目標値
確かな学力の育成	主体的な学びの創造による学力の向上	基礎・基本の学力の確実な定着	・生徒の振り返りを基にした授業改善による学びの質的向上 ・教科等横断的な単元開発による授業改善の充実	国・市の学力調査の平均正答率	国，市の平均値以上
		学習意欲の向上	・授業と家庭学習との効果的な連動 ・学習の深化につながる質の高い議論に重点を置いた表現力の向上	教科の学習・授業が「よくわかる」という意識を持つ生徒の割合	全学年・全教科80%以上
豊かな心の育成	生徒の規範意識の醸成と望ましい集団づくりの推進	生徒指導上の諸課題の解決	・個別最適な対応を見据えた積極的生徒指導の推進 ・生徒が安心して過ごすことのできる環境整備 ・関係機関との積極的な連携	年間 30 日以上の欠席がある生徒	１年：前年度比減 ２，３年：新たな長期欠席者０
		生徒の自治活動の充実	・生徒会の提案による課題解決の取組 ・学校行事，地域行事への生徒の積極的参画の支援	自己肯定感・自己有用感に肯定的意識をもつ生徒の割合	全学年 80%以上
健やかな体の育成	生活習慣の改善と体力の向上	基本的生活習慣の確立	・生活調査の結果を基にした保護者への啓発 ・小中一貫教育保健主事部会と連動した授業の実施	メディア，ゲーム時間３時間未満及び家庭学習の時間が目標に達している生徒の割合	前年度比　増加
		基礎体力の向上	・体育の授業での体つくり運動 ・体力テスト等の結果分析と課題の焦点・重点化	体力・運動能力調査の結果	昨年度全国平均を下回っていた種目のうち，昨年度の結果を上回る種目７０%以上
信頼される学校づくり	成果の発信，服務管理による学校信頼度の向上	教育成果の発信	・各種通信やＨＰによる定期的な発信 ・授業，行事による学校公開の実施	「子供を学校に通わせてよかった」と思う保護者の割合	全体 90%以上
		業務効率化の推進	・各分掌による提案による校務運営 ・在校時間縮減のための業務の効率化	不祥事，職員のメンタル不調の発生数	年間で 0件

6　年間指導計画

月	行事予定
4	就任式　始業式　入学式　新入生オリエンテーション　教育相談日 実力テスト（全学年）　全国学力・学習状況調査（３年）　身体測定 定期健康診断　交通安全教室　インターネット教室　生徒総会 塩町学区小中合同研修会
5	授業参観・ＰＴＡ総会　県選手権予選　定期健康診断　中間試験 高校・進路説明会（３年）　環境整備作業
6	体育祭　実力テスト（３年）　定期健康診断　リトルティーチャー（３年） 県選手権予選　期末試験　広島県児童生徒学習意識等調査
7	地域懇談会　修学旅行説明会（２年）　職場体験（２年） 救急救命講習　防犯教室　終業式　平和集会　県選手権大会　期末懇談
8	三者懇談　始業式　実力テスト（全学年）　環境整備作業
9	修学旅行（２年）　新人大会
10	中間試験　新人大会　文化祭　「調査・研究」発表会　環境整備作業
11	学校へ行こう週間　実力テスト（全学年）　防災避難訓練　期末試験 進路説明会（３年）
12	生徒会役員選挙　三者懇談　新人大会　避難訓練　立志式　終業式
1	始業式　実力テスト（３年）　学年末試験（３年） 三次市学力到達度検査（１・２年）　生徒会企画行事
2	国・私立高校入試　公立高校１次選抜　新入生入学説明会 授業参観　高校・進路説明会（２年）　学年末試験（１・２年）
3	学年末試験（１・２年）　公立高校２次選抜　卒業証書授与式 小中連絡会　修了式　離退任式

7　卒業生の進路先

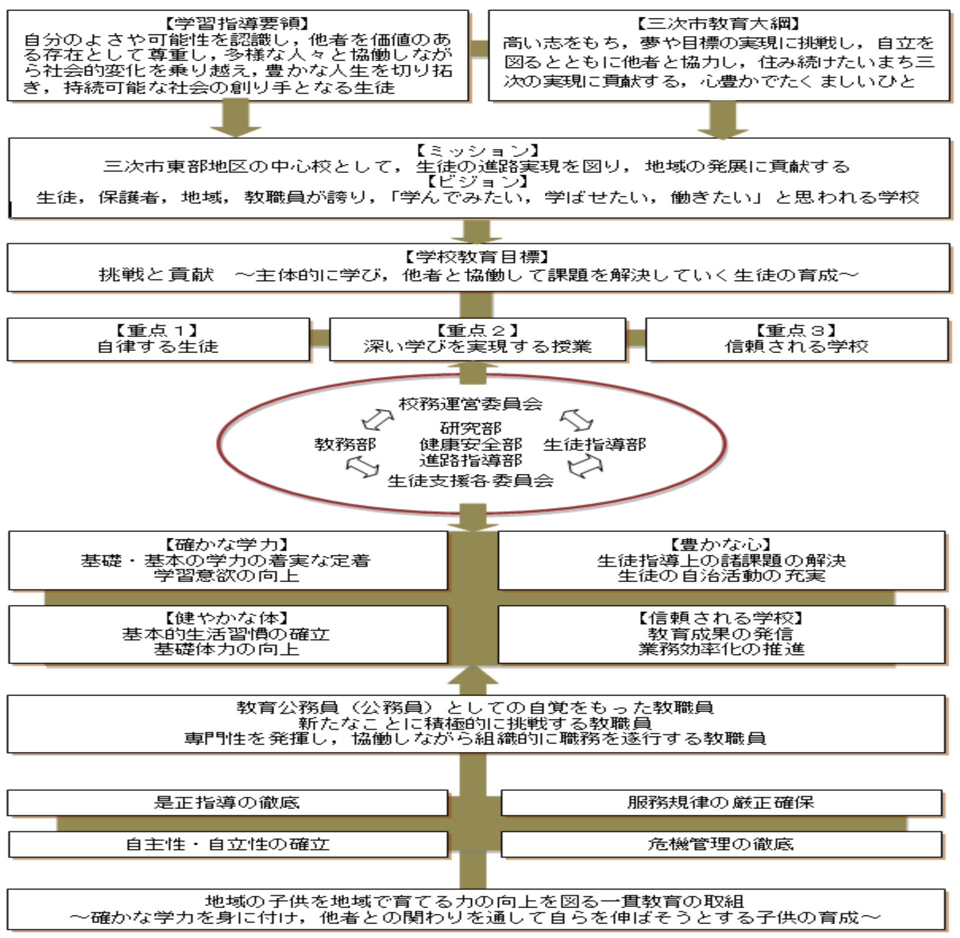
令和４年度卒業生

進路先	人数	進路先	人数
広島県立広島高等学校	2	大阪府立桜和高等学校	1
広島県立三次高等学校	4	松江工業高等専門学校	3
広島県立日彰館高等学校	14	尾道高等学校	1
広島県立三次青陵高等学校	9	如水館高等学校	1
広島県立庄原格致高等学校	5	崇徳高等学校	1
広島県立庄原実業高等学校	3	比治山女子高等学校	2
広島県立西城紫水高等学校	3	小井出ファッションビューティ専門学校	2
広島県立上下高等学校	1	広島総合教育専門学校	1
広島県立世羅高等学校	1	広島県立庄原特別支援学校	1

８　教職員一覧表

令和５年４月７日現在

職名	氏名	教科	学級担任	主な校務分掌等
校長	藤井　清美			
教頭	玉木　昌知			総務
(兼)事務長	吉森由実恵			（三良坂中）
教諭	光久　智子	国語	３Ｂ担任	進路指導主事，教務，司書教諭
教諭	門田　　崇	国語	特支(知的)担任 １年副担任	生徒指導主事，進路指導
教諭	三田　直子	社会	３Ａ担任	３学年主任，研究主任，「学びの変革」推進担当教員
教諭	永岡　侑祐	社会	特支(自情)担任 ２年副担任	特別支援教育Co，生徒指導
教諭	梨木　巖雄	社会	３年副担任	ＳＳＲ担当教員（教育相談Co.） 生徒指導・健康安全
教諭	沖山　輝美	社会	特支病弱担任 ３年副担任	教務
教諭	石田　　功	数学	２Ａ担任	２学年主任 教務・進路指導
教諭	隠地　純子	数学	１Ｂ担任	１学年主任，道徳教育推進教師 教務
教諭	大原　俊起	理科	１Ａ担任	生徒会担当，情報教育担当 生徒指導
教諭	岡崎由加里	音楽	１年副担任	時間割，ＳＳＲ 教務，生徒指導
教諭	金田　理歩	保体	２Ｂ担任	体力つくり推進リーダー，生徒会 生徒指導・健康安全
教諭	中西　　寛	保体	３年副担任	初任研拠点校指導教員 教務
教諭	小田　裕美	英語	１年副担任	教務主任，小中一貫教育 教務・研究
教諭	木下　波音	英語	２年副担任	国際理解教育，生徒会 生徒指導
養護教諭	藤本あゆみ		１年副担任	保健主事，食育 健康安全・生徒指導
(兼)教諭	山根　　浩	理科		（布野中）
(兼)教諭	三上　祐子	理科		（八次中）
(兼)教諭	小山　晃生	美術		（布野中）
(兼)教諭	美野　　愛	技術		（川地中）
講師	西岡　智鈴	保体		
講師	細美　文枝	家庭		
主事	井上　美咲			総務
事務職員	松本　法恵			総務
学校支援員	水野真理子			
学校支援員	西村　宜洋			
介助指導員	正丸　陽子			
教務事務補助員	中村　美幸			
ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ	寄重　賢太			教育相談
部活動指導員	金子　　哲			卓球部
部活動外部指導員	今本　　満			バレーボール部
ＡＬＴ	Jamila Bharath	英語		
ＡＬＴ	Husayn Whyte	英語		



【塩町中学校　体罰，セクシャル・ハラスメント，
パワー・ハラスメント等相談窓口】

〒729-6211　三次市大田幸町 10541 番地2
【相談日】毎月第３火曜日（原則）
【担当者】玉木　昌知（教頭）　小田　裕美（教務主任）
　　　　　藤本　あゆみ（保健主事）
【電　話】(0824)66-1008
※プライバシーの保護及び秘密の保持を徹底します。
※体罰，セクシャル・ハラスメント，パワー・ハラスメント以外の，他のハラスメントについても相談を受け付けています。

校章の由来

本校の校章は，この丘に夏から秋を彩る桔梗と，古代文化の遺跡を象徴して創られました。

生薬歳時記によれば，桔梗の根は，「結実（ひきしまっている）かつ硬直（まっすぐ）である」ことから名の起こりを説明しています。形状は，中央に古代土器と古墳を形取り，この台地が古代文化発祥の地であることを示しています。

また，和田・田幸・神杉・川西の４つの地区を結んだことも象徴しています。背景となる紫紺は青（思想追求）と赤（敢闘情熱）との調和の色です。

令和５年度

学校要覧

校　訓

英明堅健

賢く！　　　逞しく！
学べよ　鍛えよ　心と体

塩町中学校　校歌

作詞　藤井美典
作曲　井上一清

一
みよし野の　あまねきさ霧
門を開けん
あすに向かいて
命燃ゆ　揺籃の地よ
われら塩町　塩町中学校

二
埴土の　風土記の丘に
新たなる
希い果てなし
創造に　誠をこめて
われら塩町　塩町中学校

三
たゆるなき　馬洗の流れ
掬みとらん
わが人生の
永遠の行手を　示す日々
われら塩町　塩町中学校

三次市立塩町中学校

〒729-6211　広島県三次市大田幸町１０５４１番地２
TEL　0824-66-1008　　FAX　0824-65-3102
E-MAIL ｱﾄﾞﾚｽ　(shiomachi-j@school.miyoshi.hiroshima.jp)
HP ｱﾄﾞﾚｽ　(http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/junior/shiomachi-j/)